

三、先月名簿
薄作成にて、
名簿の原稿を送つて頂けます様に
願ひます。

二、例会日
一月十一日
集合場所
種河神社
コース未定
一月二十五日
九時集合

集合時間
午前六時
新家公民館
新家種河神社(上工郷意賀)
日根野日根野神社

時
一九九八年一月一日(雨天決行)

一、元旦初詣
お知らせ
三社参り

一年の運びは早もので、
又走ろう会恒例の元旦の三社参りの
案内と書く時期、今年は三社どころ
が五社参りと長くなつてしまつ反省して
あります。

一年の計は元旦にあり、八年の健康
で故障なく楽しく走れる様、又家族衆
の安全を祈願する新春初詣ランニング族衆
にいた」と思ひます。

NO193
泉南走ろう会

連絡先
泉南スポーツ社
0724(83)4653

『泉南走ろう会』平成9年度収支報告書

(平成9年1月~11月)

月	日	摘要	収入	支出	残高
		前年度繰り越し			28,844
1	12	年会費(8名)	24,000		52,844
19		年会費(清水、森脇氏)	6,000		58,844
2	8	寄付金(達氏)	10,000		68,844
16		1月分 切手、コピー代		3,097	65,747
		年会費(西田、栗生、 大関氏)	9,000		74,747
3	8	2月分 切手、コピー代		2,900	71,847
9		年会費(石川氏)	2,500		74,347
4	13	3月分 切手代		2,300	72,047
5	5	4月分 切手代		2,400	69,647
		年会費(真鍋氏)	3,000		72,647
6	8	写真代(24時間リレー)		2,250	70,397
		5月分 切手、コピー代		3,190	67,207
22		6月分 切手、コピー代		2,400	64,807
8	2	7月分 切手、コピー代		2,400	62,407
9	11	8月分 切手、コピー代 結婚祝い(西氏)		2,400	60,007
10	12	9月分 切手、コピー代		5,000	55,007
18		年会費(吉野谷氏)	2,400		52,607
11	1	10月分 切手、コピー代		2,400	55,007
12	14	切手、封筒代 香典(佐野氏)	2,400		52,607
			4,700		47,907
			5,000		42,907

二、会員登録
一月十八日
受付場所 加瀬山新春ハーフマラソン
スパート 西松江緑地陸上グランド
九時~十時
十時四十五分

三月一日に行われた大阪ハーフマラソンの抽選結果が送られてきました
と思いまが会員の皆さんどうでーた
か、西さん、堀池さん、徳山さんの三人
のところが当選されたようです。
頑張って下さい、当日予定の方
は応援ふうしくお願ひします。

◎九七年総会、収支報告
が行なわれ次の事項が決定しました
・役員
会員 九七年に引続をお願いし、
了承されました
三〇〇一 年です



四万十川ウルトラマラソンに参加して

去る、10月26日四万十川マラソンに参加した。今回は抽選のため 岡田さんと2人の参加でした。大阪南港から夜行フェリーで四国の土佐清水へ、25日10時前に着く、岡田さんは何回か来たことがあるらしいが私は始めてである。今回もあまり自信はなかったが先月八ヶ岳の100キロに挑戦し、75キロでリタイヤしているので、今回は完走をめざそうと思うがどうだか?、前夜祭は盛大に行われてビールやいろいろな食べ物がありなかなかもんだ、大会当日は暗い内に松明や自家発電機の明かりに照らされてスタート(5:30)沢山の人たちが応援してくれた。10キロ手前から登りだこれが20キロ近くまである標高600メートル程いつもながら登りはキツイ、それから下りが続き30キロを過ぎると四万十川に合流する、この川は「日本最後の渓流」とのキャチフレーズの通り水が透き通り光りが当たりキラキラと輝いている、50キロには四万十川名物の「沈下橋」を渡る、此処は風が強く飛ばされそうになる 60キロを過ぎるとシューズがあわなかつたのか水ぶくれが出来たのか足の裏が痛くなってくる、走る前にワセリンをたっぷり塗ったのに最後まで走れるか不安になってくる。エイドステーションでシューズを履き替え20分程休憩する、さあ出発と意気込むが体も足も重たくなる、前の人にはピッチを合わせエイドステーションでストレッチを入れながら途中止めようかとおもったが二回続けてリタイヤではなきないのでガンバル。何とかゴールが見えてきた時には辺りも暗くなりやっとのことでのゴール、この気持ちは何回やってもまた格別だ!。

時間がなかったのですぐにバスに乗り夜行で大阪へ忙しい大会でした。おっかれ

粟野原



池田市役

吉田穂積

563
再生紙はがき

お礼の手紙
去る七月十九日に行なわれた和歌山城高野山ウルトラマラソンの時にサポーターの方々に撮影した写真が四十枚近くあり、早速主催者である西峰さんより参加者の名簿と一緒にいただき、写真を送った所
お礼の手紙が送られてきました。手紙が送られてきて下さいました所
紹介します。一読して下さい。

先立つては写真をお送り下さり、よほど
有難うござります。
和歌山城へ高野山往復
の帰路、恐らくは勧善し黒川峠では20分も休息し、ゴール
撮そ頂いたものと思ふ。その後から急
に失速し、黒川峠では20分も休息し、ゴール
までは歩きながら今、まだ元気に走ってますよ。主催者
写真ではまだ元気に走ってるよ。主催者
からのお手紙の今、まだ走ってるのは恐らくこれ
だけですよ。から、貴重で、よく記念となります。
本当に有難うござります。来年御一緒にお出で有
ります。
草々

